



HONDA FOUNDATION

公益財団法人 本田財団 104-0028 東京都中央区八重洲2-6-20

Tel 03-3274-5125 Fax 03-3274-5103 <http://www.hondafoundation.jp>

2016年9月29日

アジアの若き研究者たちがエネルギー安全保障について討論する Honda Y-E-S Forum 2016 を開催

公益財団法人本田財団(理事長:石田寛人)は、Y-E-S 奨励賞(Young Engineer and Scientist's Award)のアジア各国の受賞者たちが、様々な知見を持った人々とともに、現代社会が抱える諸問題について若き科学技術者の視点で解決策を討論するフォーラム「Honda Y-E-S Forum 2016」を、2016年11月19日(土)に東京都文京区の東京大学福武ホールで開催します。

Y-E-S 奨励賞は、2006年に当財団創設30周年を迎えることを機に始まった、アジアの理工系学生を対象とした助成事業で、科学技術分野における将来のリーダー育成を目指しています。現在の対象国はベトナム、インド、カンボジア、ラオス、ミャンマーの5カ国で、それぞれの国の理工系大学の中で優秀な成績を収めた学部生に奨励金を授与するなどの顕彰を行っています。

Honda Y-E-S Forum は、Y-E-S 奨励賞のプログラムをさらに推し進める形で、Y-E-S 奨励賞受賞者同士および日本の学生との交流による切磋琢磨、日本の学識経験者・研究者との接点、プログラム実施各国へのフィードバック・波及を通じて、科学技術発展の将来を担う、アジアの若手理工系科学者・エンジニアの育成(能力開発と人的ネットワークの拡大)への貢献を趣旨として開催されます。昨年からは始まり、今年で二回目を迎える本フォーラムは、一般に公開されます。

今回のフォーラムのテーマは「エコテクノロジーでエネルギー安全保障を実現する」です。当日は、Y-E-S 奨励賞受賞者の代表者が自国のエネルギー安全保障問題に関するプレゼンテーションを行うほか、基調講演では東京大学教授 中野義昭博士、元 IEA 事務局長 田中伸男氏が登壇。会の後半ではアジア各国が抱えるエネルギー安全保障問題の解決策について、東海大学教授 内田裕久博士(公益財団法人 本田財団 業務執行理事)をファシリテーターとして、会場の参加者も交えたパネルディスカッションを行います。

あわせて、本フォーラム開催にあたり、エネルギー安全保障をテーマとした研究ポスターコンテストを実施します。エネルギー安全保障に関する日本の研究成果や知見を共有するとともに、課題に取り組む一人ひとりの人的ネットワークの拡大も狙います。

これらのプログラムを通じて、新興国における課題に対し、科学技術の果たすべき役割を若き科学技術者の視点で考察します。また、日本における研究・技術・アイデアの貢献方法や国境を越えた協力関係を含め、問題解決に向けた道筋を探ります。なお、今回の Y-E-S Forum は、国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)、の後援を得て開催されます。

本田財団は、本田技研工業の創業者 本田宗一郎と、実弟の弁二郎が私財を投じ、1977(昭和 52)年に設立しました。当財団では、現代文明の現状及び将来の在り方について自由に討議し研究する場として、国際交流やシンポジウムなどの開催、研究・教育・普及などの活動に対する褒賞・助成、現代文明の成果を活用する調査研究などの事業活動を活発に展開し、もって人間性あふれる文明の創造に寄与することを目的としています。

お問い合わせ先:公益財団法人 本田財団

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-6-20 ホンダ八重洲ビル

TEL:03-3274-5125 FAX:03-3274-5103

<http://www.hondafoundation.jp>